

## 死 亡 災 害 速 報

当月掲載分 5件5人(平成18年累計68件68人)  
 前年同月号掲載分 6件6人(累計55件55人)

月日・署別	業種 労働者数	事故の型 起因物	性別・年齢 職種	発生状況
12月6日(水) 15時12分 (加古川 17)	建設業 35人	墜落・転落 仮設物・建築物・構築物等	男・39 板金工	工場建屋の屋根葺替工事において、被災者は、屋根材(鉄板:20m×0.6m)を2分割で取外し撤去するため、中間部をサンダーで切断した。その後(推定)安全帯を外して屋根上を移動しようとした際、切断後の屋根材に乗ってしまったため、屋根材が梁部分で折れ曲がり、その開口部(2.3m×0.6m)から墜落したもの。
12月6日(水) 13時05分 (西宮 8)	農林業 3人	墜落・転落 環境等	男・71 作業者	民家の庭木の剪定作業をしていた被災者が、もみの木に登り剪定をしていたとき、バランスを崩し、もみの木の側にあったガレージの屋根を突き破り、コンクリートの地面に墜落したと思われる。
12月1日(金) 10時50分 (相生 1)	農林業 2人	飛来・落下 環境等	男・71 伐木・造林作業者	平成18年10月24日から開始した風倒木の伐木作業中、被災者が伐倒した風倒木(ヒノキ)に隣接する立木(スギ)が被災者のいた位置に向かって倒れ、スギの根元にいた被災者はスギと斜面に左腰部を挟まれた。被災者が行っていた伐木作業は1人作業で、隣接するスギは伐倒作業を全く行なっていなかった。被災者は同日に骨盤骨折が原因の出血性ショックにより死亡した。
11月2日(木) 17時30分 (西宮 9)	製造業 242人	交通事故(道路) 物上げ装置・運搬機械	男・45 管理者	資材買付けのため海外出張していた際、取引先の工場を訪問した後、現地の会社法人に乗用車で戻る途中で高速道路でガードレールに激突し、乗用車の後部座席に乗車していた被災者が道路脇に放り出され即死したもの。
9月8日(金) 10時30分 (相生 2)	貨物取扱業 8人	墜落・転落 仮設物・建築物・構築物等	男・50 管理者	被災者は、前日に降った雨により製品倉庫内に保管してある出荷前の商品が雨漏りによる影響がないかを確認するため、朝礼終了後一人で製品倉庫に向かい、7月に補修した製品倉庫の屋根の状況を確認しよと3階の非常口から屋外のベランダに出て、補修箇所の外観を確認していたところ13.3メートル下の構内通路面まで墜落し、被災したもの。

1. 平成18年9月号掲載の7月10日神戸西署管内の発生事故は、取り消されました。